

図面原稿の書き方について

- (1) 次頁の図 (A) は縦軸 13 cm, 横軸 16 cm (この位の大きさが取り扱い, その他に好都合) の図面原稿である。そして (B) は (A) を 1/2 に縮尺した場合の一例を示したものである。すなわち 1/2 に縮尺すると図の面積は 1/4 になる。
- (2) たとえば (A) を 1/2 に縮尺希望の場合には図中の文字, 縦・横軸の数字などは大体 16 point 活字位の大きさに書かれる (文字は楷書でできるだけ丁寧に, 少し細目に黒インキ書きのこと) と (B) 図のように文字が 8 point の大きさとになり, 製版にも都合がよい。この場合, 文字が図に比較して過大であったり, 過小であったりすると印刷されたとき不体裁のものや, 小さすぎて見にくいことがあるので十分注意する。なお同一図中の文字, 縦, 横軸の数字, 符号などは必ず同一の大きさに書く。
- (3) 図面原稿の四隅は適宜余白をとっておく。
- (4) 図を換算する場合, 図 (A) を 1/2 に縮尺すれば, (印刷面 (B) 図), これが本紙 1 ページの約 1/6 に相当する。
- (5) 研究論文, 技術論文, 総合論文, ノート, 速報の図表中, 説明は英文で書く。

